

PRESS RELEASE

2008 年 6 月 13 日

六本木ヒルズ 5 周年記念

2008 夏のイベント 今年のテーマは「アジア」

2008 年夏、六本木ヒルズでは、「ASIAN Summer in Roppongi Hills(仮)」と題し、アジアをテーマとした各種イベントを実施いたします。

また、親子で楽しめるお子様向けのワークショップなども開催します。

■ASIAN Summer in Roppongi Hills(仮) ……P2

- 1 アジアン・ガーデン
- 2 キッズのアジアン・ワークショップ
- 3 アジアン・フェスタ
- 4 Roppongi Hills Family Summer Café(仮)

■六本木ヒルズ夏の定番イベント ……P4

- 5 朝の太極拳 2008
- 6 六本木ヒルズ盆踊り 2008 + 前夜祭／楽劇・六本木楽

■各施設夏のイベント ……P6

- 7 森美術館「アネット・メサジエ: 聖と俗の使者たち」
- 8 東京シティビュー「スカイ アクアリウム II with ペリエ カフェ」



六本木ヒルズ 5周年記念 2008年夏のイベント ～ASIAN Summer in Roppongi Hills(仮)～

2008年夏、5周年を迎えた六本木ヒルズでは、今年最も熱いエリアである“アジア”をテーマに、「ASIAN Summer in Roppongi Hills(仮)」と題し、各種イベントを展開します。六本木ヒルズの夏は、これまで「2006年のアフリカ」、「2007年のラテンアメリカ」と、世界各地のエリアをテーマに、アートや文化、パフォーマンスなどを発信してきました。広大なエリアであるアジアは、それぞれの国で伝統文化をはじめ、エンターテインメント、芸術、食文化と、地域の特色を活かした個性あふれる様々な文化があります。これら日本文化のルーツともいわれる“アジアの風”をアート、パフォーマンス、フード等の各種イベントを通じて、六本木ヒルズで感じていただけます。

5周年を記念に展開される各種イベントは、次の文化へと進化を遂げるクリエイティブの種となり、国際的水準の高いパフォーマンス、本格的なフードなどを、どなたにも楽しんでいただけるよう六本木ヒルズならではのカタチで提供します。

期間：平成20年7月25日(金)～平成20年8月31日(日)

-何故アジアなのか？

アジアは、世界の陸地面積の約1/3に相当する大きなエリアで、各国でオリジナルの文化を育んできており、日本の文化も、これらアジアの諸民族との交流をし、その文化を取り入れ形成されているとも云われています。

そして、このエリアは中国・インドをはじめとした目覚ましい経済発展や、今夏開催の北京オリンピック、2010年の上海万博などの国際的なイベント開催で、世界中から大きな注目を集めております。



■ ASIAN Summer in Roppongi Hills(仮)

1) アジアン・ガーデン

毎年好評の「ビアガーデン」。今年は「アジア」をテーマにオープンいたします。
フードやドリンクは、ビアガーデン定番のメニューのほかに、アジアンテイストのメニューを
各種取り揃えています。
また、ビアガーデンでは週末ライブも開催され、アジア各国の伝統音楽をお楽しみいた
だけます。

日 程：平成20年7月25日(金)～8月31日(日)
時 間：17:00～22:00 (土日は、12:00～22:00)
場 所：大屋根プラザ (ラトリエ ドゥ ジョエル・ロブション前)

<アジアン・ガーデンライブ スケジュール>

7月25日(金)、26日(土)、27日(日)
8月1日(金)、2日(土)、3日(日)
8月8日(金)、9日(土)、10日(日)
8月15日(金)、16日(土)、17日(日)
8月29日(金)、30日(土)、31日(日)

2) キッズのアジアン・ワークショップ

「アジア」のアートや音楽などの文化に触れることを目的としたファミリー向けの参加
体験型イベントを開催いたします。
※対象 小学生以上、中学生以下

日 程：平成20年7月26日(土)、27日(日)
8月2日(土)、3日(日)、16日(土)、17日(日)
場 所：ウエストウォーク南側吹き抜け他
参 加 費：一部、材料費として参加費がかかります。

3) アジアン・フェスタ

アジア各国の文化・芸能が六本木ヒルズアリーナに集結。多種多様なアジアの雰
囲気をお楽しみください。ライブステージのほか、アジアオリジナルフードが楽しめるブースも
登場します。

日 程：平成20年8月15日(金)～8月17日(日)
時 間：12:00～20:00
場 所：六本木ヒルズアリーナ



写真は昨年の様子



4) Roppongi Hills Family Summer Café

六本木ヒルズの Shops & Restaurants が一堂に集結して、キッズのために夏休み限定のワークショップを開催します。

なかでも、タイの伝統的なお菓子で色鮮やかな“ルークチュップ”をつくり、カレーのヒミツを探ったり、数多いアジアンのスパイスを研究したり、さらに日本では珍しいフルーツに触れてみて、バリ風のカキ氷に挑戦するなど、学びながら「アジア」を体感できるワークショップにも注目です。

期 間：平成 20 年 8 月 8 日(金)～8 月 10 日(日)

時 間：9:30～17:00 (各回 60 分程度)

※詳細なスケジュールは後日ホームページにてご案内いたします

会 場：ヒルズカフェ/スペース

参 加 費：ワークショップにより異なる

■ 六本木ヒルズ夏の定番イベント

夏のイベントとして定着してまいりました、太極拳、盆踊りは今年も開催いたします。

5) 朝の太極拳 2008

6 回目を迎える「朝の太極拳 2008」は、六本木ヒルズと周辺地域にお住まいの方々とコミュニティの場になる地域密着型のイベントで、どなたでもご参加いただけます。

期 間：平成 20 年 8 月 1 日(金)～8 月 15 日(日)

※8 月 7 日(木)はお休みとなります。

時 間：7:30～(約 45 分間)

会 場：六本木ヒルズアリーナ

講 師：真北斐図(まきたあやと)

参 加 費：無料





6) 六本木ヒルズ盆踊り 2008 + 前夜祭／楽劇・六本木楽

麻布十番の「麻布十番納涼まつり」と共に盛り上がる、恒例の「六本木ヒルズ盆踊り」。アリーナには“やぐら”が組み立てられ、六本木ヒルズオリジナルの「六本人音頭」で、夏の最後の思い出づくりとともに盛り上がります。六本木ヒルズ内のレストラン・カフェも屋台で参加します。なお、8月22日(金)は、前夜祭として昨年よりスタートした「楽劇・六本木楽」も実施いたします。

期 間：平成20年8月22日(金)～8月24日(日)
時 間：盆踊り 17:30～20:00 ※22(金)はアトラクションのみ 17:00～20:00
縁日屋台 15:00～21:00 ※22(金)は17:00～21:00
会 場：六本木ヒルズアリーナ
参加費：無料

<楽劇・六本木楽>

盆踊り前夜祭のメインアトラクションとして、「楽劇・六本木楽」を開催します。「六本木楽」とは、狂言師の故野村万之丞氏が再生した日本古来の芸能「真伎楽」と、市民参加で行われる「大田楽」を融合した六本木ヒルズオリジナルの演目になります。アジアを中心としたあらゆる芸能を取り入れ、リズムと音楽にのった賑やかな乱舞に、今年も六本木ヒルズ自治会の有志が参加し、前夜祭を熱く盛り上げます。

日 時：平成20年8月22日(金) 18:30～19:30(予定)
場 所：六本木ヒルズアリーナ





■ 各施設夏のイベント

7) 森美術館 「アネット・メサジェ: 聖と俗の使者たち」

2005年のヴェネチア・ビエンナーレで金獅子賞を受賞した、フランスを代表する女性アーティストであるアネット・メサジェを紹介する日本初の個展です。

身の回りにある素材を用いてメサジェが創り出すオブジェやインスタレーションは、人間の奥深い、相反する感覚を日常の視点で紡ぎ出し、奇妙で幻想的な世界へ観る者を引き込みます。視覚的にも楽しめる大規模な作品も多く、若者はもちろん、さまざまな世代にアピールする独特の魅力に富んでいます。

期 間：平成20年8月9日(土)～平成20年11月3日(月・祝)

時 間：10:00～22:00(火 10:00～17:00)

最終入館は閉館時間30分前まで

※9月23日(火)は22:00まで

料 金：一般1,500円

※「MAMプロジェクト008」にも入館可

場 所：森美術館(森タワー53階)

問：03-5777-8600(ハローダイヤル)



《キマイラ》

1982-1984年

サイズ可変

アクリル、油彩、白黒写真、メッシュ

Courtesy: Marian Goodman Gallery, Paris/New York

同時開催：「MAMプロジェクト008: 荒木珠奈」

森美術館がこれから活躍する若手アーティストを応援するプロジェクトシリーズ、MAMプロジェクト。第8弾は、荒木珠奈(1970年生まれ)を紹介します。

多様な技法と素材を使い分けながら、独自の表現を展開してきた荒木珠奈の作品からは、居住、移動、つながりなど、人間の日々の営みに関わるテーマが浮かび上がります。滞在中のメキシコでの体験に着想を得た、新作インスタレーションを発表します。



《虹蛇》

2006年

銅版画、雁皮紙、油彩、ニス、ダンボール、不

織布、鈴

Photo: Asakawa Masashi



8) 東京シティビュー スカイ アクアリウムII with ペリエ カフェ」

昨年夏、“天空の水族館”というユニークな試みで多くの人々を魅了した「スカイ アクアリウム」が今夏も開催。

アクアリストの第一人者 木村英智氏を総合プロデューサーに迎え、美しい眺望（空の世界）とアクアリウム（水の世界）が解け合う幻想的な空間がさらにパワーアップして海拔 250mの展望台に出現します。

階段状に配された水槽を優雅に流れ落ちる水が納涼感にあふれる「パラダイス・フォール」、アクアリスト達による美の競演「アート・アクアリウム・ギャラリー」、そして地球をイメージした直径1.5m の巨大な球体水槽「アース・アクアリウム」など、他の水族館とは全く異なるアーティスティックな世界が広がります。会場には、オリジナルカクテルを提供する「ペリエ カフェ」も登場します。

また、今年4月に一般公開された森タワー屋上のスカイデッキでは、環境問題に着目し、珊瑚の養殖に挑戦する「コーラル・ファーム・プロジェクト」を展開する予定です。

期 間：平成 20 年 7 月 18 日(金)～9 月 15 日(月・祝) (予定)

時 間：11:00～24:00(23:30 最終入館)

料 金：一般 2,000 円 高・大学生 1,500 円 4 歳～中学生 700 円
※東京シティビュー、スカイデッキ(屋上)および森美術館にもご入館いただけます

<東京シティビュー基本情報>

時 間：平日、休日 10:00～23:00(最終入館 22:30)

金、土、休前日 10:00～25:00(最終入館 24:00)

※7/18～9/15の期間は毎日 25:00(最終入館 24:00)まで開館

[スカイデッキ(屋上)] 10:00～20:00(最終入館 19:30)

※天候等の理由により予告なく閉鎖する場合有り。

料 金：一般 1,500 円 / 学生(大学生・高校生)1,000 円 /
子供(4 歳～中学生)500 円

問：03-6406-6652 www.roppongihills.com/tcv/



今年のイメージ



昨年の様子

◇本件に関するお問合せ◇

森ビル株式会社

タウンマネジメント事業室 (六本木ヒルズ PR)

担当: 松島、秋田、山口

TEL: 03-6406-6382 FAX: 03-6406-6483

株式会社プラップジャパン

コミュニケーションサービス本部 第6部

担当: 赤川、江川、右山

TEL: 03-3486-7355 FAX: 03-3486-7507